

単純接触のゆくえ

R18





時間切れ
みたいだねえ

じゃ、行こっか？
手つないであげる

ええ!?
なんでっ

借り物競走なんだから
ゆうくんはおとなしく
借りられてればいいの!

一番好きなもの
だったんだからさあ



泉さんは自他共に認めるストーカー！

何言ってるの？

そして僕も
そんな泉さんに
好意を寄せて
しまったのだが



まさか振られるとは思っていなかったわ

……

それなのに僕達は
隠れてキスしたりして

おー

やっと起きたか

モダ...

.....ちよつとお...

今、何時.....?

んー

不可解な関係を
こじらせはじめていた

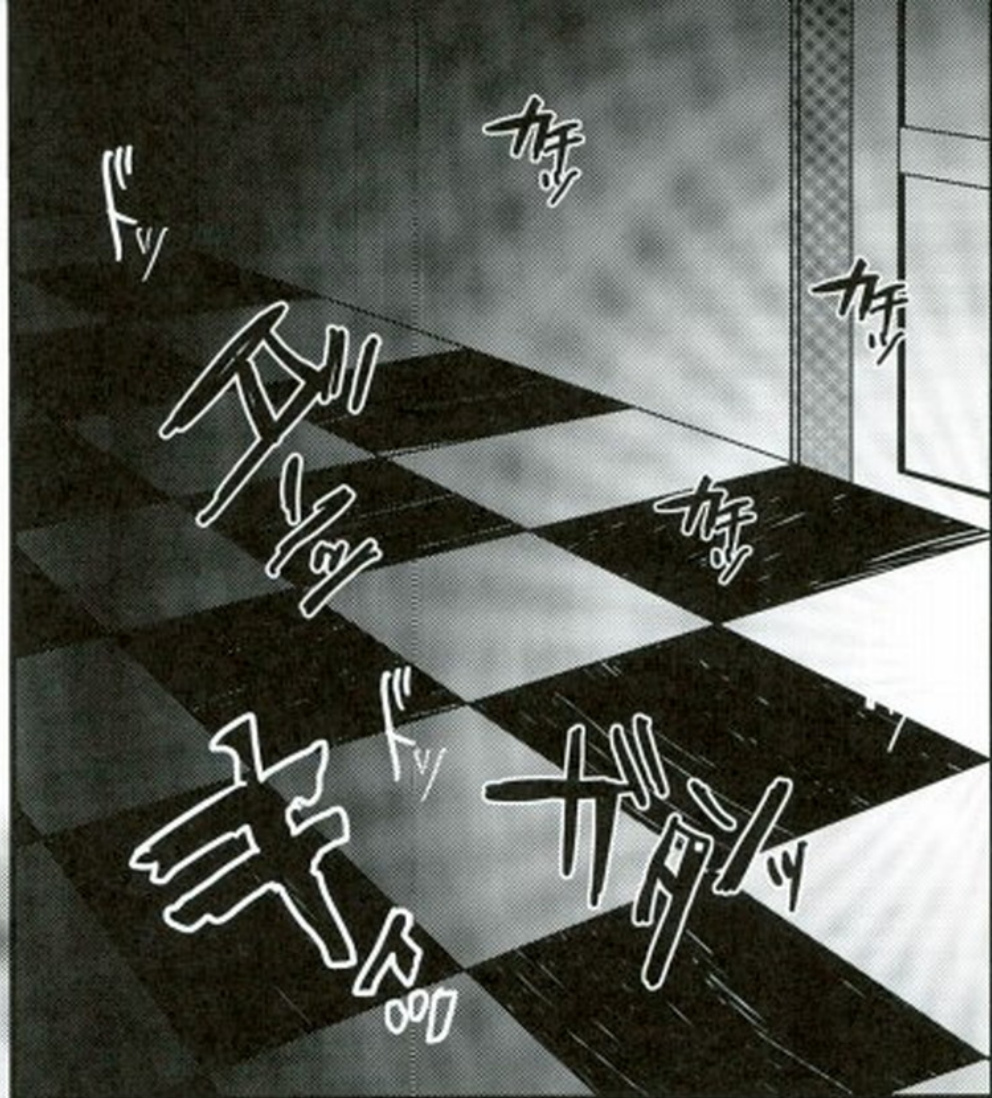
あいづらが元気に
動き回るくらいだなあ

まーお前も
疲れてたんだろ

とっくに下校時刻
過ぎてるけど俺は
気にしないから

ゆっくりしていけよ
鍵ここに置いてくから

…俺を驚かすなんて



許さないからあつ!







ま、まさかとは
思いますけど



こんな時間まで
なんで学院に
いるんですか…

はあ…



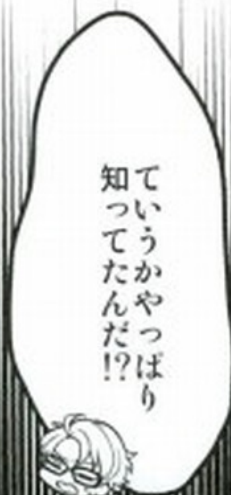
僕が特訓するって
知っててすつと
見えて…!?

うん



特訓するのは
知ってたけどお、
ちよつと寝てた
だけだから

寝て…?



ていうかやっばり
知ってたんだ!?



ゆうくんこそ
何してたのお？
居残り？

うっ…
それは……

自主練です
僕だけまた

みんなより遅れてて、
迷惑かけちゃって
るから……



はあ……

もういい加減
やめてくださいよ

俺がゆうくんの
言うこと聞くとと思う？



あーあ……



なるほどねえ、ゆうくん
ルックス以外はアイドルとして
まだ全然ダメだもんねえ

うっ…


校内でもトップクラスの
ユニットに属する先輩に
教えてもらうなんていいと
思うんだけど？

俺を頼って
くれればいつでも


手取り足取り
みっちりの特訓して
あげるのに

それとその表現
気持ち悪いんで
やめてもらっても
いいですか!?


間に合ってます！



ふうくん……
じゃあここで
見てあげるよ



はあ!?



こんなの夜中にゆうくんを
一人ほっといて俺が
帰るとでも思うの?

……思いませんが
だからここで
見てあげるよ

保健室のベッド
超硬いんだもん
体バツキバキ

ついでに俺も
ストレッツチでも
するかなあ







本当に信じられない
仮にも好きな男と
一緒に……

す、好き……



ゆうくんも
シャワー一緒に
浴びる？

人の気も知ってる
くせして
何てことを……!!



この状況に少しでも
ドキドキしてた

僕が馬鹿みたいだよ……

それから毎週やってくる
泉さんによって、僕の
理性は我慢大会を始める



泉さんの好きが
僕のそれと少し
違うことなんて

なんとなく
気付いてた

——そうして季節は
いつしか秋になっていた

泉ちゃんまた何か
してるんですってねえ？

転校生ちゃんに
聞いたわよお

アタシのセンスエの手を
煩わせるようなこと
しないでって言うてるの！

別に？ちよりと
かわいいう後輩のレッスンに
付き合ってるだけ

あのねえ

泉ちゃんまで最近保健室に
入り浸ってるって聞くじゃない
センスエの眉間にしわが
増えたらどうするの!?

この前はゆうくんが
眠れなそうにしてたから

ちよつと重かったけど
腕枕で子守唄
歌ってあげたし

んもう、話くらい
聞いて頂戴!

セツちゃんキモ……

はあく？弟みたいなの
もんだし普通でしょ

俺兄者と死んでも
そんなことしない……

あの子ってホントは
泉ちゃんのこと好き
だったのかしらあ？

若さゆえの過ちって
やつかしらねえ
羨ましいわあ

あれだけ熱烈に
アピールされたら
嫌でも気になる
ものねえ

弟みたいで可愛い♡
ずつと可愛がってきた弟分に
恋させちゃうなんて、
ロマンチックだわ♡

もくみんな煩すぎ……

ふん

ゆうくんが俺の事
好きなんて
当たり前でしょ？

で

ゆうくん

はつきりさせて
おきたいんだけど

俺の事

本当に

恋愛対象として
好きだったの？

どうしてこう
なったんだっけ





はあ...っ

ゆうくんの
においがする...

すごいドキドキ
してるんだねえ

レッスンの後
だからかなあ？



泉さんがこんな距離に
いるからですよ!!

なんで泉さんは
平気なんですか!



それとも興奮して
くれてるのかなあ？



やばいやばいやば
やばいやばいやば





ゆうくんには
抱かれるなんて
幸せでしょ？

大丈夫だよお
俺が下やるんだから



え泉さー

辛い思い
させたくないし

えっ



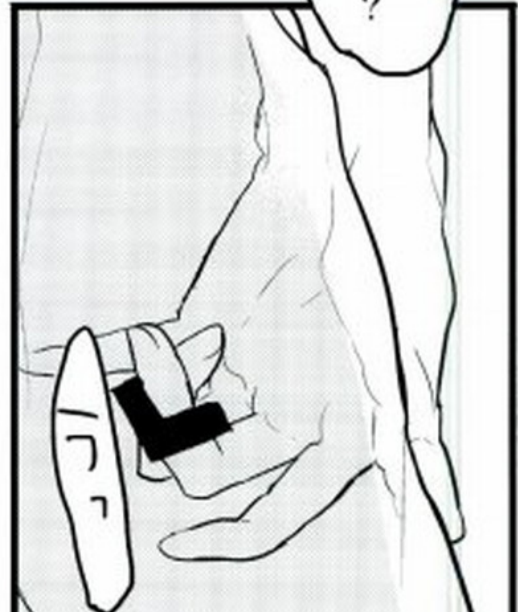
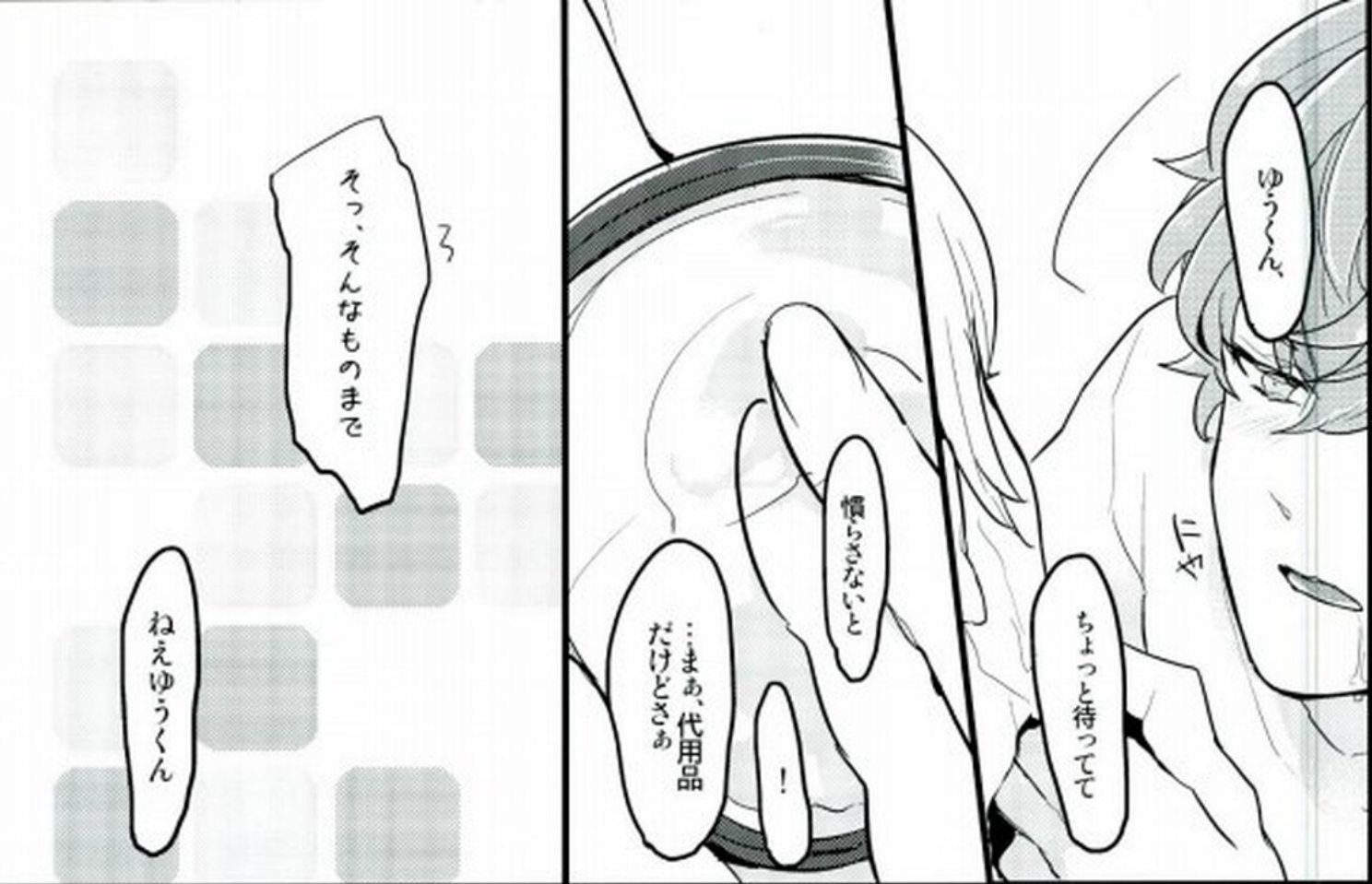
いずみさ

んっ



んっ

X-14







いいから気が
変わらないうちに
入れて!

それともゆうくんが
突っ込まれたらワケ!?

本当に大丈夫
なんですか
...や、やめても

もう、

ごっよ...っ

おっ

おっ



ごっ、
ごめんなさい!



混乱する頭を下手な
キスで誤魔化して

はっ...あ



ダメな時いつでも
言ってください...!

※イメージです

もっとなんとした
とこで童貞捨てる
はずだったのに

す。す。す。
腰が勝手に……!

正直、頭が真っ白で
よく覚えてなかった

有名ホテルの
スイートルームとか!
彼女の部屋でとか!

ううっ……っ

僕の思い出に
焼き付いた光景は

はあ……

ふっ……う、

はあ……

泉さんの綺麗で、
見たこともないくらい
泣きそうな顔だった



はあ…

ハア…



ふうく、ほんと、

体力ないんだねえ？

泉さん人のこと
言えるんですか…？



…ねえ、
ゆうくんのだって
印つけてよ

ココに



えっ!?

いいでしょ？
ココ見えないし

え…う、うん



あっ…

あーあ…





ううううう……

フム



途中で気持ち悪いつて
ダメになると思った

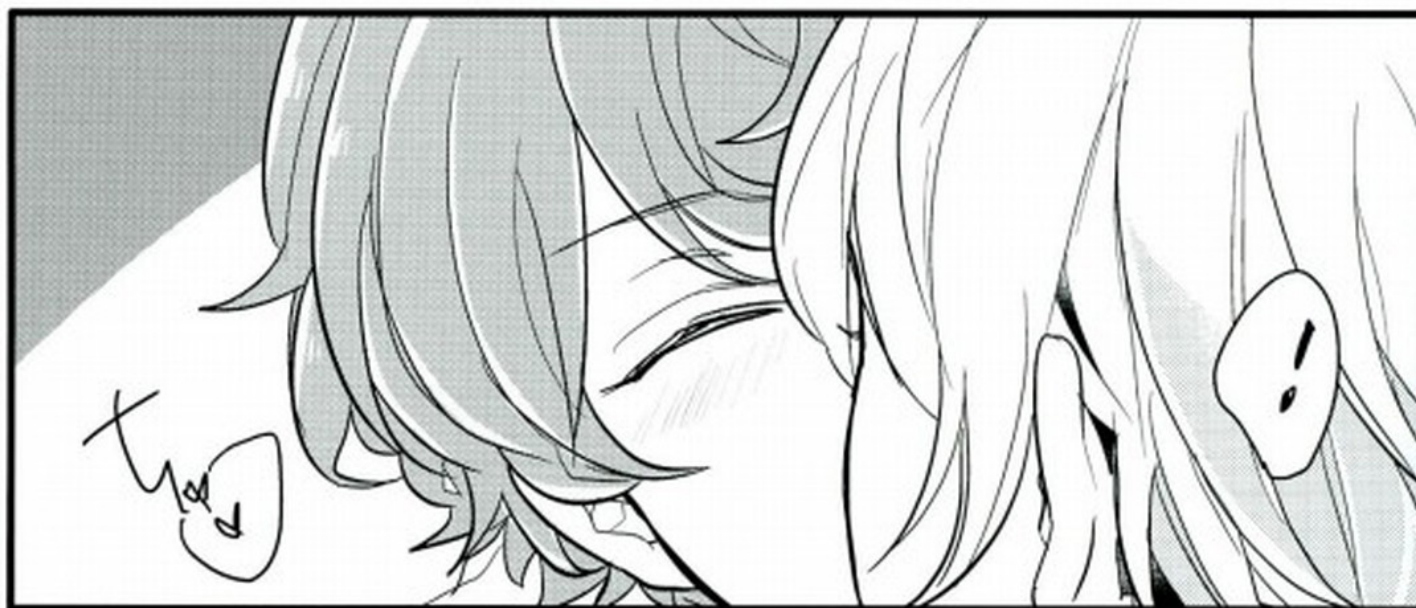


ええ……
僕ってそんなに
信用ないの？



……ゆうくんほんとに
俺のこと好きだったんだねえ

はい!?



当たり前でしょ？

もちろん、すつごく
嬉しかったけどさあ

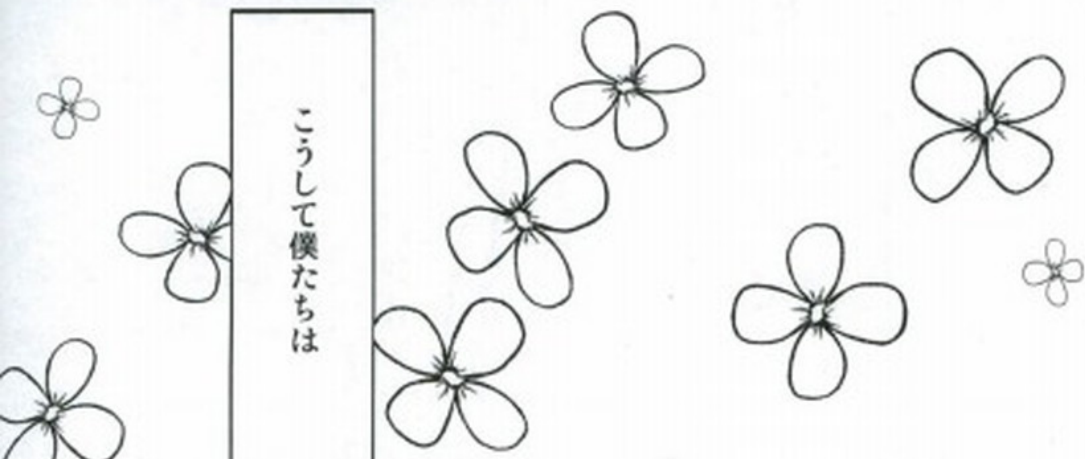
泉さんがリードしてくれた
安堵と同時に嫉妬が
押し寄せてきたりして

遅い！





こうして僕たちは



お付き合ひもせず
初めての夜を迎えた

あんなの口実に
決まってるでしょ

本気で弟としか
思われてないか
思ってたの？

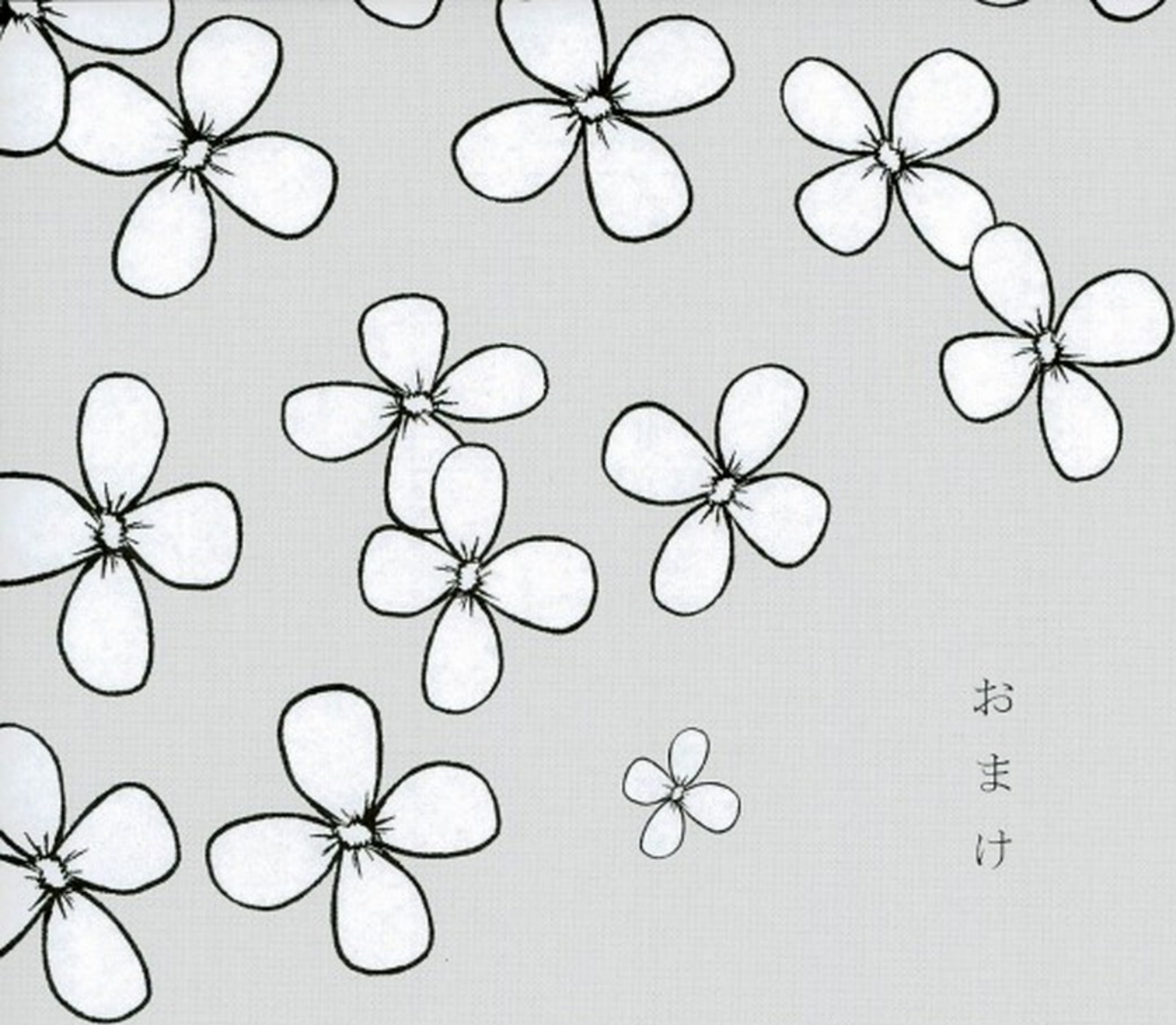
…なの
にキス
して
たんだ？

ゆうくんはずっと
俺のものなんだから

今更付き合う
なんておかしい
でしょ？

不安ならこれが
消えないうちに
ちやんと

ゆうくんの
ものにしてね



おまけ



※リ〜中〜は作曲中



ES! unofficial
funbook 03
20151004 Lomit